



入館無料

〈企画展示〉



上: 少年國民の爲の大東亞戦争大勝記録繪圖  
下: 週刊少年國民 (創刊号)



戦陣訓かるた

# 子どもたちが 「少年国民」と呼ばれた頃

——ものが語る子どもたちの戦争——



戦争への足音がしだいに高まるなかで、子どもたちの日常にも戦争が影を落とすようになりました。小学校は国民学校と呼び名が変わり、子どもたちも「少年国民」と呼ばれるようになりました。そこには「国民」としての自覚を持つようになるという意味がこめられていました。

今回の企画展では、当館の所蔵品を中心に、その頃の子どもたちの心をとらえたゲームやおもちゃ、雑誌やマンガなどの実物資料（ものを手がかりにして、子どもたちをとりまく日常がどのように変化し、戦争一色に染められていったかを追ってみます。

平和学習パンフレットが  
できました!

来館者(希望者)に、もれなく  
差し上げます! (詳細は裏面へ)



羽子板

2020年10月17日(土) — 2021年3月7日(日)

場所: 愛知・名古屋 戦争に関する資料館  
名古屋市中区丸の内三丁目4番13号 愛知県庁大津橋分室 1階

開館時間: 午前10時 ~ 午後4時

休館日: 月曜日・火曜日、年末年始(12月29日~1月3日)ほか  
(祝日の場合は開館し、直後の平日が休館)

主催: 戦争に関する資料館運営協議会 (愛知県と名古屋市が共同で設置)



愛知県庁大津橋分室

「愛知・名古屋 戦争に関する資料館」は、県民の皆様から寄せられた、戦争に関する実物資料の展示を行うことにより、戦争体験を次の世代に引き継ぎ、戦争の残した教訓や平和の大切さを県民が学ぶことにより、平和を希求する豊かな心を育み、平和な社会の発展に寄与することを目的としています。

《 展示コーナーのご案内 》 「県民の戦争体験」と「戦争に関わる地域史」を軸とする地域性を重視した展示コーナーを配し、資料を通じて来館者自らが平和や戦争について考えていただく展示としています。

## 2 県民の戦争体験Ⅰ（銃後のくらし）



このコーナーでは、戦時体制下のこの地域における県民の生活や学校教育などの資料を展示しています。戦争が人々の暮らしに及ぼした影響を紹介します。

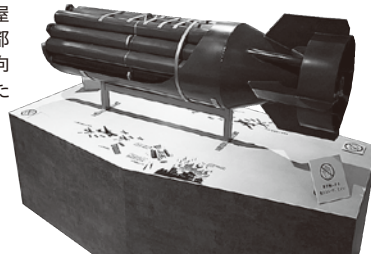
## 3 県民の戦争体験Ⅱ（軍隊・戦地）



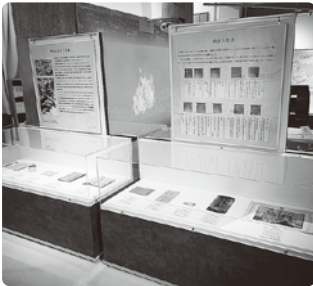
このコーナーでは、県民の軍隊生活や戦場体験などの資料を展示しています。当時の人々にとって軍隊に入ることや戦場に立つことがどのようなものであったかを紹介します。

## 1 戦争に関わる地域史

このコーナーでは、名古屋空襲を中心に、戦前の都市化・工業化、戦中の動向など、この地域で起こった出来事の資料を展示しています。



## 4 戦後の地域史



このコーナーでは、戦後改革、戦地からの復員、復興とまちづくりなどの資料を展示しています。終戦後の地域の様子や名古屋の街の変遷を紹介します。

## 5 企画コーナー



このコーナーでは、定期的に、戦争に関するさまざまなテーマでの企画展示を行います。

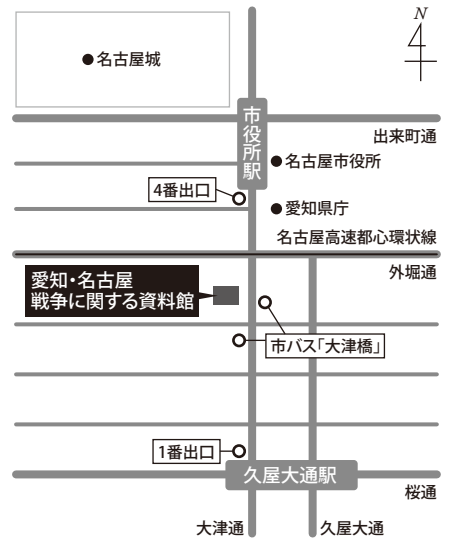
## 平和学習パンフレットができました！

／ふりがながついてます！／

当館では、戦後75年事業の一環として、愛知県に住む子どもたちが、この地域で起きた戦争について学習し、戦争の残した教訓や平和の大切さを考えてもらうことを目的として平和学習パンフレットを作成しました。

来館者（希望者）には、無料でお配りしますので、小中高生の皆さんはもちろん大人の方もぜひご覧ください。

〈名称〉愛知・名古屋 私たちのまちにも戦争があった ～平和について考えよう～  
 〈仕様〉B5判、カラー、20ページ（表紙、目次、背表紙含む）



### 【交通案内】

- 地下鉄名城線「市役所」4番出口から南へ徒歩約5分
  - 地下鉄桜通線・名城線「久屋大通」1番出口から北へ徒歩約8分
  - 市バス「大津橋」から徒歩約1分
- ※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



## 愛知・名古屋 戦争に関する資料館

〒460-0002 名古屋市中区丸の内三丁目4番13号 愛知県庁大津橋分室 1階  
 TEL : (052)957-3090 FAX : (052)957-3091



愛知・名古屋 戦争に関する資料館 検索 <https://www.pref.aichi.jp/kenmin-soumu/chosakai/>